

(様式2)

平成 年度人権文化担い手塾モデル地域補助事業実施計画書

協議会等名称： _____

担当者名： _____

電話番号： _____

1 学びの場の整備・運営に係る調査・研究

まずは、住民の意識を把握するため、外国籍住民とのコミュニケーションや共生・外国籍住民の人権などについてのアンケートを、日本人、外国人共に対象として実施する。アンケートを作成するための調査または勉強会も合わせて行う。その後、アンケート結果を住民全体に知らせるとともに、他地域で行う日本語教室や料理教室などの事業を視察あるいは調査を行い、西部地区に適した、外国人とのコミュニケーションや外国人の人権を考えるため、どのような事業を実施すればよいかを検討する。

2 試行的に実施する学びの場の開設・運営

1) の調査や検討の結果から、

- ・外国籍住民を講師にむかえた「料理講習会」や「語学講座」
- ・日本人と外国人の交流の「意見交換会」
- ・日本人住民が開設する、地域密着型の「日本語教室」や「生活相談」

などのうち1つないし2つを実施、運営していく。

3 学びの場の整備・運営のあり方に関する提案書の作成

- ・1) のアンケート結果の報告
- ・2) のまなびの場の実施方法と成果の報告と反省(改善点)
- ・運営メンバーの感想
- ・「外国人の人権を考える学びの場づくり」事業の提案

などを提案書として作成する